

1. 2020 年度年次総会について

- ・2020 年 6 月 6 日（土）に開催予定であった総会は、コロナ禍という状況のもと、通常の形式での開催が困難となったため、当日開催された Zoom 会議での常務理事会・理事会で、開催方法について検討した結果、常務理事会・理事会での承認事項を協会 HP 上に掲載し、会員から意見聴取を行い、原案通り承認された。

2. 協会運営のための諸会議について

- ・常務理事会を 2020 年 6 月 6 日（土）、8 月 29 日（土）、12 月 19 日（土）、2021 年 3 月 27 日（土）に、何れも Zoom 会議で実施した。

3. ドイツ研究留学説明会の開催

- ・コロナ禍という状況ではあるが、ドイツ・フンボルト財団の研究奨学生の審査は、通常通り行われており、それに対応する形で、2020 年 12 月 5 日（土）、日本フンボルト協会主催のドイツ研究留学説明会を Zoom により開催し、98 名の参加があった。

4. 日独学術情報発信について

- ・日本フンボルト協会主催の Zoom 討論会を以下のテーマで開催し、ドイツ在住の講演者を含め、毎回多くの参加者があり、活発な意見交換がなされた。

第 1 回 7 月 4 日（土）：「新型コロナウイルス感染症を経験している社会」参加 68 名

第 2 回 9 月 12 日（土）：「iPS を用いた再生医療実現：iPS 細胞偏重批判にこたえる」参加 37 名

第 3 回 12 月 12 日（土）：「COVID-19 と科学者の役割」参加 61 名

第 4 回 3 月 20 日（土）：「コロナ禍の中での芸術活動の変化（役割）」参加 43 名

5. 役員改選について

- ・任期満了に伴う本協会役員（理事・評議員）の改選について、各支部に、役員候補者の推薦を依頼し、2019 年度総会で承認された申し合わせ事項（75 歳以上の役員は、自ら再選を求めない）を踏まえ、各支部で調整し、本部として候補者の推薦を受け付けた。

6. 支部活動について

- ・新型コロナ感染が全国的に広がり、各支部活動も中断を余儀なくされている中で、各支部ともリモート形式で幹事会、総会、講演会などを開催し、支部活動の活性化に努めた。

7. 第 2 回日独共同研究奨学金

- ・2020 年度の日独共同研究奨学金への応募 4 件（文系 4 件）について、選考委員会で厳正・公平に審査し、下記の 2 件の助成候補研究（文系 2 件）が常務理事会に提案し承認された。それを受けて、2020 年度年次総会でも報告された。

研究課題：「ドイツと日本におけるヘイトクライム及びヘイトスピーチの社会問題化とその法的克服の可能性」

研究課題：「情報通信技術の発展と行政法学の変容」

- ・2021 年度、第 3 回日独共同研究奨学金の募集を実施し、6 件（理系 4 件、文系 2 件）の申請があり、選考委員会で審査が行われた。

8. 協会の財政について

- ・協会財政の逼迫に備えて、新たに、日本フンボルト協会寄附口座を開設し、随時、寄附を受け付ける体制を整えた。

9. 本協会新会員について

- ・フンボルト財団からメールアドレス等のデータ提供を受けた Humboldtianer（23 名）が新たに入会した。またシーボルト賞など、日独学術交流に関する各賞受賞者にも、本協会への入会を促した結果、4 名が会員登録を行った。

10. 「日本フンボルト協会ニューズレター」（Nr. 8 2020 年 9 月）を刊行した。

以上

1. 2022 年度年次総会について

- ・通常通り、対面方式での開催を予定しているが、今後のワクチン接種状況および COVID19 の収束状況を注視しながら、開催時期、開催場所等については、引き続き常務理事会で検討する。

2. 留学説明会について

- ・ドイツ・フンボルト財団による奨学金審査が、通常通り行われており、本協会としても、現状では、昨年同様、Zoom によるドイツ留学説明会（2021 年度は秋ごろを予定）を行う方向で検討する。但し、2022 年度年次総会が対面式での実施が可能となる目途が立った場合には、従来通り、総会当日に開催する方向も含めて検討する。

3. 学術情報発信について

- ・日本フンボルト協会による日独学術情報発信の一環として、本協会主催の講演会や討論会などを、オンライン形式を活用するなどして積極的に行っていく。

4. 支部活動について

- ・新型コロナウイルスの感染および収束状況を注視しながら、DAAD 友の会と連携した企画を検討するなど支部活動の一層の活性化を進める体制を、協会本部としてもサポートしながら構築していく。

5. 協会会員について

- ・日本フンボルト協会の会員数を増やすための方策のひとつとして、昨年度に引き続き、フンボルト奨学金採択者や、シーボルト賞など日独学術交流に関する各賞受賞者などの本協会への入会登録を進め、本協会会員数の増加に努める。

6. 協会財政安定化について

- ・昨年度、本協会への寄附の受け皿として開設された、「日本フンボルト協会寄附口座」を活用し、各方面に、本協会活動への理解と支援を求めていく。

7. 第 4 回日独共同研究奨学金制度

- ・広く本奨学金制度を周知することにより、本制度への申請数をさらに増やし、優秀なプロジェクト研究への同奨学金制度による助成を実施する。

8. Humboldt-Kolloquium について

- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響で、2022 年秋に延期されることになった Humboldt-Kolloquium について、本協会としても、開催にむけて、フンボルト財団を引き続き支援していく。

以上

(収入の部)					
	項目	2020年度予算	2020年度決算		2021年度予算
1	年会費	2,400,000	2,227,000	4000円×556口+3,000円 (2019年度1口、2020年度550口、 2021年度4口、2022年度1口)	2,400,000
2	利息	10	12	普通預金利子	10
3	寄付	0	6,000		0
4	フンボルト財団支援金	0	0		0
5	総会懇親会参加費	0	0		0
6	収入小計	2,400,010	2,233,012		2,400,010
7	前年度繰越金	1,294,278	1,294,278		1,655,601
8	収入計	3,694,288	3,527,290		4,055,611
(支出の部)					
	項目	2020年度予算	2020年度決算		2021年度予算
9	総会・説明会等開催費	100,000	98,013	説明会ポスター代、 Zoom講演会における謝礼	100,000
10	支部運営助成費	900,000	0	2020年度の申請はなし。 2021年度は3支部より助成金申請予定	500,000
11	会合費	20,000	5,248	常務理事会・理事会開催のための費用	20,000
12	通信費	300,000	177,678	会費請求・ニューズレターの送付等、会員への発送、 電話使用料14,970(友の会と折半)	200,000
13	印刷・複写費	150,000	107,463	会報印刷など	120,000
14	事務所施設利用費	60,000	41,342	(以下DAAD友の会と折半) 事務所清掃代27,500、電気代8,842 ごみ処理代5,000	50,000
15	事務用品費	50,000	78,105		50,000
16	事務局人件費	1,300,000	1,363,290	事務局員への謝金、 発送の手伝い要員の費用、交通費	1,400,000
17	振込手数料等	6,000	550	銀行振込手数料	2,000
18	予備費	100,000	0		100,000
19	支出小計	2,986,000	1,871,689		2,542,000
20	次年度繰越	708,288	1,655,601		1,513,611
21	支出計	3,694,288	3,527,290		4,055,611

(備考)

① 日本フンボルト協会寄附口座 残高 740,797円

② 2011年度アルムニ賞賞金25,000ユーロ=2,764,326円(利子を含む)は、ホームページと留学支援サイトの構築のために
あてられた。現在、残額が249,846円である。フンボルト財団の了承を得て、残額は、「ホームページ管理特別基金」の下に
おき、ホームページの維持管理のために使用する。

③ 会費納入会員数の推移 (2014) 730 / (2015) 797 / (2016) 698 / (2017) 635 / (2018) 632 / (2019) 615 / (2020) 550

2020年度監査報告書

日本フンボルト協会

理事長 伊藤 眞 殿

私は、日本フンボルト協会の監事として会則の定めるところに基づき、本会の2020年4月1日より2021年3月31日に至る期間の会務の執行および会計収支の状況につき監査を行いました。

監査の結果、上記の期間において会務が適切に執行されており、また関係するすべての書類が収支と財産の状況を適正に示していることを確認いたしました。

以上、ご報告いたします。

2021年 5月28日

監事 芳賀 雅顯



監事 吉川 泰弘



(2021.06.12)

1. 課 題：『宇宙 X 線望遠鏡 eROSITA と XRISM による銀河団ガスと
活動銀河核の相互作用の研究』

Untersuchung der Wechselwirkung zwischen Gas und
aktiven galaktischen Kernen in Galaxienhaufen mit den Röntgenweltraumteleskopen
eROSITA und XRISM

助成対象者： **Angie Veronica**, MSc in Astrophysics, PhD Doktorandin
an dem Argelander-Institut für Astronomie, Universität Bonn

申 請 者：太田 直美会員（奈良女子大学理学部、宇宙物理学）

2. 課 題：『後期青銅器時代～鉄器時代（紀元前 1500～600 年頃）の
テル・レヘシュの石製品研究 —
イスラエル北部の石製品産業の文脈に照らして』

Eine Untersuchung von Steingeräten aus Tel Rekhesh in der späten Bronzezeit und
Eisenzeit (ca. 1500-600 v. Chr.) im Kontext der Steingeräteindustrie von Nordisrael

助成対象者： **Andrea Squitieri**, Wissenschaftlicher Mitarbeiter,
Ludwig-Maximilians Universität München, Historisches Seminar

申 請 者：長谷川 修一会員（立教大学文学部、西アジア考古学）

日独共同研究奨学金基金及び協会財政安定化基金の経過

資料⑤

《日独共同奨学金基金 口座》		支 出	
収 入		支 出	
会員からの寄付 (9月30日まで)	5,540,000円	2019年度2件分奨学金支給	1,000,000円
会員からの寄付 (10月以降)	145,000円	印刷、事務用品(2019年度)	10,815円
外部の個人・企業からの寄付	4,840,000円	送金手数料	29,908円
利息	113円	2020年度2件分奨学金支給	1,000,000円
利息(2021.02.22)	39円	印刷、事務用品(2020年度)	9,946円
		送金手数料	880円
		残 高	8,473,603円
合 計	10,525,152円	合 計	10,525,152円

《財政安定化基金 口座》

収 入	
会員からの寄付 (9月30日まで)	2,000,000円
会員からの寄付 (10月以降)	29,000円
利息	15円
利息(2021.02.22)	9円
合 計	2,029,024円

(備考)

1. 寄付金振込手数料は、当初、日本フンボルト協会会計（予備費）から補填した。
寄付期間終了後に、奨学金基金から振込手数料を支出し、日本フンボルト協会（予備費）に返金した。
2. 10月1日以降(募金締切以降) 会員から振り込まれた174,000円は、奨学金基金と財政安定化基金に、
5：1の割合で、それぞれ145,000円と29,000円を振り分けた。（2020年4月4日の常務理事会で承認）

(2021年06月12日現在)

日本フロンポルト協会役員リスト (2021年度総会から2023年度総会まで) (2021.06.12) 資料⑥

	Name	Vorname	勤務先・役職	支部名
理事	居城 邦治	Ijiro	北海道大学 電子科学研究所	北海道
理事	水野 浩二 (新)	Mizuno	北海道大学 法学部	北海道
理事	中沢 大悟 (新)	Nakazawa	北海道大学 病院	北海道
理事	長谷川 隆文	Hasegawa	東北大学 大学院医学系研究科	東北
理事	須田 利美	Suda	東北大学 電子光理学研究センター	東北
理事	田所 諭	Tadokoro	東北大学 大学院情報科学研究科	東北
理事	縣 公一郎	Agata	早稲田大学 政治経済学術院	関東甲信越
理事	荒木 稚子	Araki	埼玉大学 大学院理工学研究科	関東甲信越
理事	林 香里	Hayashi	東京大学 大学院情報学環	関東甲信越
理事	広渡 清吾	Hirawatari	東京大学 名誉教授	関東甲信越
理事	星野 宏美	Hoshino	立教大学 異文化コミュニケーション学部	関東甲信越
理事	井田 良	Ida	中央大学 大学院法務研究科、慶應義塾大学 名誉教授	関東甲信越
理事	伊藤 眞	Itoh	筑波大学 人文社会科学学研究所	関東甲信越
理事	笠井 修	Kasai	中央大学 法科大学院	関東甲信越
理事	香田 芳樹	Koda	慶應義塾大学 文学部	関東甲信越
理事	松本 洋一郎	Matsumoto	東京大学 名誉教授、前：東京理科大学 学長	関東甲信越
理事	仲道 祐樹 (新)	Nakamichi	早稲田大学 社会科学総合学術院	関東甲信越
理事	西土 彰一郎	Nishido	成城大学 法学部	関東甲信越
理事	田口 正樹 (新)	Taguchi	東京大学 大学院法政学政治学研究科	関東甲信越
理事	高橋 宗五	Takahashi	東京大学 名誉教授	関東甲信越
理事	高橋 輝暁	Takahashi	立教大学 名誉教授	関東甲信越
理事	鏑田 武志	Tsubata	東京医科歯科大学 難治疾患研究所	関東甲信越
理事	渡辺 紀徳	Watanabe	東京大学 大学院工学系研究科	関東甲信越
理事	小坂 光一	Kosaka	名古屋大学 名誉教授	中部
理事	種村 眞幸	Tanemura	名古屋工業大学 物理工学専攻	中部
理事	和田 肇	Wada	名古屋大学 名誉教授・法学研究科 特任教授	中部
理事	浅田 和茂	Asada	立命館大学 衣笠研究機構 特別研究フェロ一、 大阪市立大学 名誉教授	関西

日本フロンポルト協会役員リスト (2021年度総会から2023年度総会まで) (2021.06.12) 資料⑥

	Name	Vorname	勤務先・役職	支部名
理事	伏木 信次	Fushiki	京都府立医科大学 研究質管理センター長/特任教授・名誉教授、 京都中部総合医療センター総長	関西
理事	細野 真(新)	Hosono	近畿大学 医学部	関西
理事	金 尚均	Kim	龍谷大学 法学部	関西
理事	三木 順子(新)	Miki (Hirokane)	京工芸繊維大学 大学院工学科学研究科	関西
理事	守矢 健一	Moriya	大阪市立大学 大学院法学研究科	関西
理事	西川 伸一	Nishikawa	NPO法人オール・パウト・サイエンス・ジャパン代表理事、京都大学名誉教授	関西
理事	小川 曉夫	Ogawa	関西学院大学 文学部文学言語学科	関西
理事	岡林 洋	Okabayashi	同志社大学 人文科学研究所 元所長	関西
理事	小澤 守	Ozawa	関西大学名誉教授、関西大学社会安全研究センター主幹研究員	関西
理事	櫻田 嘉章	Sakurada	甲南大学 法科大学院、京都大学名誉教授	関西
理事	澤 芳樹	Sawa	大阪大学 医学系研究科	関西
理事	高田 篤	Takada	大阪大学 大学院法学研究科	関西
理事	高橋 義人	Takahashi	平安女学院大学 特任教授、京都大学名誉教授	関西
理事	高山 佳奈子	Takayama	京都大学 大学院法学研究科	関西
理事	床谷 文雄	Tokotani	奈良大学 文学部文化財学科、大阪大学名誉教授	関西
理事	山上 浩志	Yamagami	京都産業大学 理学部物理科学科	関西
理事	山本 敬三	Yamamoto	京都大学 大学院法学研究科	関西
理事	大下 浄治	Ohshita	広島大学 大学院工学研究科	中四国
理事	坂越 正樹	Sakakoshi	広島文化学園大学学長、広島大学名誉教授	中四国
理事	宇高 恵子	Udaka	高知大学 医学部	中四国
理事	嶋田 洋一郎(新)	Shimada	九州大学 名誉教授	九州
理事	武内 謙治	Takeuchi	九州大学 大学院法学研究科	九州
評議員	寺田 龍男	Terada	北海道大学 大学院メディア・コミュニケーション研究院	北海道
評議員	稲葉 馨	Inaba	立正大学 法学部、東北大学名誉教授	東北
評議員	橋本 陽子(新)	Hashimoto	学習院大学 法学部	関東
評議員	市場 みすず	Ichiba	日本女性薬剤師会 理事	関東
評議員	小林 尚登	Kobayashi	法政大学 デザイン工学部	関東

日本フロンボルト協会役員リスト (2021年度総会から2023年度総会まで) (2021.06.12) 資料⑥

	Name	Vorname	勤務先・役職	支部名	
評議員	小西 飛鳥 (新)	Konishi	Asuka	平成国際大学 法学部法政学科	関東
評議員	桑原 聡 (新)	Kuwahara	Satoshi	新潟大学 名誉教授	関東
評議員	宮川 新平	Miyakawa	Shimpei	元：(一社)日本フールドパワーステム学会理事、 Aqua-ハイドロリックス代表	関東
評議員	大崎 博之	Ohsaki	Hiroyuki	東京大学 大学院新領域創成科学研究科	関東
評議員	坂井 建雄	Sakai	Tatsuo	順天堂大学 保健医療学部	関東
評議員	梶原 哲也	Sakakibara	Tetsuya	東京女子大学 現代教養学部	関東
評議員	澤田 誠二	Sawada	Seiji	(社) 団地再生支援協会・最高顧問、 明治大学・アジア都市建築研究所・客員研究員	関東
評議員	仙名 保	Senna	Mamoru	東北大学・材料科学高等研究所・招聘研究員、 慶應義塾大学名誉教授	関東
評議員	山名 淳 (新)	Yamana	Jun	東京大学 大学院情報学環・学際情報学府	関東
評議員	石田 秀治	Ishida	Hideharu	岐阜大学 応用生物科学部	中部
評議員	中村 英樹	Nakamura	Hideki	名古屋大学 大学院環境学研究所	中部
評議員	平田 健治	Hirata	Kenji	大阪大学名誉教授、大阪経済法科大学特別専任教授	関西
評議員	宮田 興子	Miyata	Okiko	神戸薬科大学 学長	関西
評議員	高橋 英治	Takahashi	Eiji	大阪市立大学 大学院法学研究科	関西
評議員	梅川 尚嗣	Umekawa	Hisashi	関西大学 工学部機械工学科	関西
評議員	日置 善郎	Hioki	Zenro	徳島大学名誉教授	中四国
評議員	田代 聡	Tashiro	Satoshi	広島大学 原爆放射線医科学研究所	中四国
評議員	遠藤 歩 (新)	Endo	Ayumu	九州大学 大学院法学研究院	九州
評議員	五十君 麻里子 (新)	Igimi	Mariko	九州大学 大学院法学研究院	九州
監事	芳賀 雅顯	Haga	Masaaki	慶応義塾大学 法科大学院	関東
監事	吉川 泰弘	Yoshikawa	Yasuhiro	岡山理科大学 獣医学部	中四国
顧問	西原 春夫	Nishihara	Haruo	アジア平和貢献センター理事長、早稲田大学名誉教授、 元：早稲田大学総長	関東
顧問	奥田 昌道	Okuda	Masamichi	京都大学名誉教授、日本学士院会員、元：最高裁判所判事	関西
顧問	佐々木 毅	Sasaki	Takeshi	学士会理事長、東京大学名誉教授、元：東京大学総長	関東

2021 年度賛助会員の推薦（案）

資料⑦

2021 年 6 月 12 日

ドイツ・フンボルト財団から、日独学術交流に関係する各賞受賞者のデータ提供を受け、各受賞者に日本フンボルト協会への入会の意思を確認したところ、以下の 4 名から入会したい旨の連絡を受けたので、所定の規程（協会会則第 6 条第 2 項）に基づき、日本フンボルト協会賛助会員として推薦いたしますので、ご審議お願いいたします。

推薦人：浅田 和茂 会員、伊藤 眞 会員

- ① 氏 名：藤井 正明 氏
所 属：東京工業大学 科学技術創成研究院化学生命科学研究所
専 門：Spektroskopie
備 考：2019 年度 Forschungspreis 受賞者
- ② 氏 名：熊谷 隆 氏
所 属：京都大学 数理解析研究所
専 門：Stochastik, Wahrscheinlichkeitstheorie
備 考：2017 年度 Forschungspreis 受賞者
- ③ 氏 名：大森 仁 氏
所 属：Ruhr-Universität Bochum
専 門：Theoretische Philosophie
備 考：2018 年度 SofjaKovalevskaja-Preis 受賞者
- ④ 氏 名：徐 強 氏
所 属：（中国）南方科技大学 工学院材料科学与工程系、京都大学（客員教授）
専 門：Festkörper- und Oberflächenchemie
備 考：2019 年度 Forschungspreis 受賞者

（以上）